

# なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2024  
05  
No.172

## もくじ

- 議会報告会回答書…………… 2
- 審議議案と賛否状況…………… 4
- 予算審査特別委員会…………… 6
- 一般質問…………… 10
- 委員会活動…………… 18
- 議員コラム…………… 20
- 議員見聞録…………… 22

Photo: 那須高原保育園

# 議会報告会（議会フォーラム） 回答書

那須町議会では、開かれた議会を目指して毎年議会報告会（議会フォーラム）を開催しています。議会は、町民の代表として民意を広く行政へ反映させる役割を担っており、皆様の負託に応えるべく、いただいたご意見を調査し議論してまいりました。大変遅くなりましたが、回答をホームページに詳しく掲載いたしましたのでご一読いただければ幸いです。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



第10回議会報告会（議会フォーラム）の開催結果について（令和5年度）



## 一般質問実施状況（令和5年3月～令和5年12月）

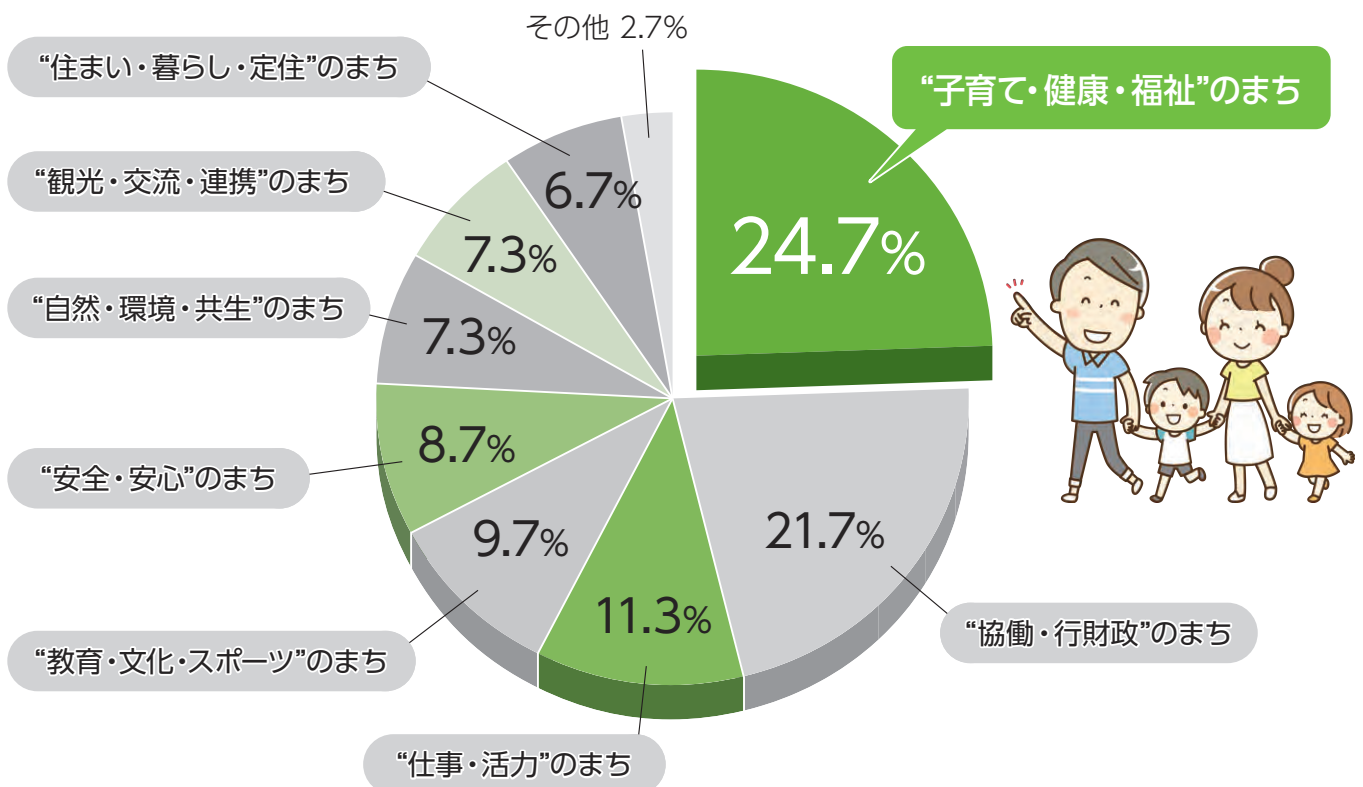
令和5年、我々議員は合計300問（再質問を除く）の一般質問を行いました。

これらの質問を第7次那須町振興計画の基本方針別に質問項目を単純集計した結果をお知らせします。



最も質問の多かった項目は「子育て・健康・福祉」のまちに関する質問で全体の**24.7%**を占めています。これは、急激な少子高齢化社会や若年層の流出が課題と認識し、子育て支援の充実や福祉の向上を図る質問を行った結果です。

これからも、町政全般に関して幅広く町民の皆さまのご意見をもとに一般質問してまいります。



## 第2回 議会広報モニター会議 (令和6年2月9日)



議会広報モニター3名の方にご参加いただき、意見交換会を行いました。

2回目ということもあり、和やかな雰囲気でごくばらんに意見を交わすことができました。

様々な意見やアイデア、ありがとうございました！今後の編集に生かしていきたいと思ます。



もっとたくさんの方に  
読んでもらうには？

- ◎ 審議議案には説明文が必要。どんな議案か内容も知りたい。
- ◎ 内容にあった写真を増やすと、よりわかりやすい。
- ◎ 要点を簡潔に、文字が多くなりすぎない工夫を。
- ◎ 編集後記や表紙写真の撮影裏話など、編集の裏側をもっと知りたい。

こんな企画は  
どうですか？



- ◎ シリーズの企画を取り入れることで、継続的に読んでもらえるのでは！
- ◎ 「町民の声」を学生に書いてもらうのはどうか？ 読む人の幅が広がるかも。
- ◎ 議員を身近に感じられるような企画は大切！  
議員コラムは、議員の人柄を知ることができて良い！  
もっとボリュームを持たせてもいいかも。

この他にも、たくさんアイデアが出て、楽しく有意義な時間となりました！

➔  
次ページは

審議議案と賛否状況

# 審議議案と賛否状況

## 第1回臨時会 1月26日

議案番号	上程議案・概要	審議結果
議案第1号	<b>和解について</b> 令和4年7月に町内の小学校で発生した部活動中のけがについて、損害賠償請求があった。相手方と和解（案）が整い、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき、相手方との和解のため。	可決
議案第2号	<b>令和5年度那須町一般会計補正予算（第8号）について</b> 総額 157億6,480万円 補正額 1,160万円増額 【主な内容】・商工業振興促進費 863万円 ・公共交通政策費 175万円	可決

## 第2回定例会 2月28日～3月18日

議案番号	上程議案・概要	審議結果
議案第1号 ～議案第4号	<b>人権擁護委員候補者の推薦について</b> 人権擁護委員の辞任及び任期満了に伴い4名を推薦。 （再任）石田 弘 氏 （新任）薄葉 保夫 氏 益子 ゆかり 氏 米山 雅子 氏	同意
議案第5号	<b>那須町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について</b> 町長の他、委員会の委員等の町に対する損害賠償責任について、その職務を行うにつき善意で、かつ、重大な過失がないときは、損害賠償額を限定し、それ以上の額を免責することを目的に制定。 <b>【監査委員の意見】異議なし</b> ※地方自治法第243条の2第2項の規定により、普通地方公共団体の長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定及び改廃に関する議決をしようとするときは、監査委員の意見を聴かなければならない。	可決
議案第6号	<b>那須町印鑑条例等の一部を改正する条例について</b> マイナンバーカードの電子証明と同等の機能を持ったアプリケーションをスマートフォンに入れることができるようになったことに伴う改正。	可決
議案第7号	<b>那須町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について</b> 人事院規則の改正に伴う改正。主な改正内容は、夏季休暇の使用可能期間について、業務の繁忙期等により取得が困難であると認められる職員については、使用可能期間を拡大する。	可決
議案第8号	<b>那須町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について</b> 地方自治法の改正に伴う改正。主な内容は会計年度任用職員について、令和6年度から勤勉手当を支給すること、育児条例においては、育児休業をしている職員のうち勤勉手当の支給を受ける職員に関する条文のうち会計年度任用職員を除く規定を削る。	可決

議案番号	上程議案・概要	審議結果
議案第9号	<p><b>那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について</b>  国民健康保険の被保険者間の税負担の公平性の確保及び低中所得層の税負担の抑制を図るため、国民健康保険税の賦課限度額の改正。改正の内容は、後期高齢者支援分の賦課限度額を現行の20万円から22万円に引き上げ、国民健康保険税賦課限度額全体で現行の102万円から104万円に引き上げる。</p>	可決
議案第10号	<p><b>那須町手数料条例の一部を改正する条例について</b>  戸籍法の一部改正に伴う改正及び税に関する証明手数料の改正。改正の内容は、戸籍証明書の広域交付等における手数料の追加、また、町民税に関する証明のコンビニ交付手数料を200円に引き下げ、土地、建物に関する証明手数料にあつては、土地5筆又は家屋5棟まで増すごとに100円とする。</p>	可決
議案第11号	<p><b>那須町介護保険条例の一部を改正する条例について</b>  第9期介護保険事業計画に基づく介護保険料基準額の見直しと、第1号保険料の多段階化等に向けて介護保険法施行令等の改正が行われたことに伴う改正。</p>	可決
議案第12号 ～議案第15号	<p><b>那須町下水道条例等の一部を改正する条例について</b>  <b>那須町役場課設置条例等の一部を改正する条例について</b>  <b>那須町特別会計条例の一部を改正する条例について</b>  <b>那須町水道事業等の設置等に関する条例の一部を改正する条例について</b>  令和6年4月1日より下水道事業特別会計から公営企業会計への移行に伴う改正。</p>	可決
議案第16号	<p><b>那須町道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例について</b>  国道にかかる道路占用料を定める道路法施行令の改正並びに県道にかかる道路占用料を定める栃木県道路占用料徴収条例の改正を受け、町道及び法定外道水路にかかる占用料の金額を改定するための改正。</p>	可決
議案第17号	<p><b>那須町水道給水条例等の一部を改正する条例について</b>  令和6年4月1日から水道法による権限が厚生労働大臣から国土交通大臣及び環境大臣に移管されることに伴う改正。</p>	可決
議案第18号	<p><b>町有財産の取得について</b>  町営住宅の用に供する土地の取得。</p>	可決
議案第19号	<p><b>工事請負契約の変更について</b>  道の駅那須高原友愛の森、農産物直売所新築工事に係る工事請負契約の変更。</p>	可決
議案第20号	<p><b>工事請負契約の変更について</b>  道の駅那須高原友愛の森、受変電設備更新工事に係る工事請負契約の変更。</p>	可決
議案第21号	<p><b>令和5年度那須町一般会計補正予算（第9号）について</b>  <b>総額 153億480万円 補正額 4億6,000万円減額</b></p>	可決
議案第22号	<p><b>令和5年度那須町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について</b>  <b>総額 35億9,290万円 補正額 500万円増額</b></p>	可決
議案第23号	<p><b>令和5年度那須町介護保険特別会計補正予算（第3号）について</b>  <b>総額 31億4,730万円 補正額 1,290万円減額</b></p>	可決
議案第24号	<p><b>令和5年度那須町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について</b>  <b>総額 5億4,690万円 補正額 8,130万円減額</b></p>	可決
議案第25号	<p><b>令和5年度那須町水道事業会計補正予算（第2号）について</b>  <b>収益的収入及び支出 収入 7億8,968万円 支出 7億8,852万円</b>  <b>資本的収入及び支出 収入 1億616万円 支出 4億6,361万円</b></p>	可決

議案番号	上程議案・概要	審議結果
議員案第1号	那須町議会予算審査特別委員会の設置について 予算審査特別委員会を令和6年2月28日から令和7年2月25日まで設置する。	可決
議案第26号	令和6年度那須町一般会計予算について 総額 146億1,600万円 前年比 14億9,800万円増額	可決
議案第27号	令和6年度那須町国民健康保険特別会計予算について 総額 35億3,680万円 前年比 310万円増額	可決
議案第28号	令和6年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について 総額 4億9,730万円 前年比 7,130万円増額	可決
議案第29号	令和6年度那須町介護保険特別会計予算について 総額 29億6,490万円 前年比 5,720万円増額	可決
議案第30号	令和6年度那須町水道事業会計予算について 収益的収入及び支出 収入 8億2,784万円 支出 7億7,682万円 資本的収入及び支出 収入 1億5,137万円 支出 5億4,746万円	可決
議案第31号	令和6年度那須町下水道事業会計予算について 収益的収入及び支出 収入 3億7,014万円 支出 3億7,014万円 資本的収入及び支出 収入 2億8,288万円 支出 3億5,789万円	可決

賛否が分かれた議案 (○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(室井議員)は賛否同数の場合にのみ加わります。)

議案番号	上程議案	増山	小山田	三浦	平山	齋藤	田村	関	木村	井上	薄井	池澤	小野	室井
議案第26号	令和6年度那須町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第28号	令和6年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
議案第30号	令和6年度那須町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

## 予算審査特別委員会

予算審査特別委員会を、3月12日及び13日に開催し審査しました。質疑・応答の一部を紹介します。

### 議員の質疑

### 町の応答

<b>総務費 ふるさとづくり推進費</b> ふるさと納税の自動販売機を試験導入したが効果は。	<b>企画政策課</b> 自動販売機によるふるさと納税は(予定額を上回り)2,974万円。現地ですぐ納税できる手軽さと旅館組合共通の返礼品を追加したことも要因だと考える。
<b>総務費 栃木県知事選挙費</b> 期日前投票所設置を道の駅友愛の森に予定しているが、どのあたりに設置予定か。	<b>総務課(選挙管理委員会を含む)</b> 北側駐車場の一角にプレハブを設置予定。 (高原公民館には期日前投票所は設置しない。)
<b>衛生費 保健衛生総務費</b> AEDの講習は行っているのか。	<b>保健福祉課</b> 今年1月に職員を対象に2回実施し、50名弱の参加。
<b>衛生費 予防費</b> 予防接種事業のうち带状疱疹の対象者は。	<b>保健福祉課</b> 50歳以上又は18歳から50歳未満の带状疱疹にかかる可能性が高い方(心臓疾患等で医師の診断がある方)。



## 議員の質疑



## 町の応答

<p><b>商工費 商工業振興費</b> 恋人の聖地オブジェクト製作とはどういったものを予定しているのか。</p>	<p><b>観光商工課</b> 那須高原展望台のところにオブジェクトをつけて、その隣に鍵をかけられるようなものを作る予定。</p>
<p><b>商工費 地域振興費</b> 道の駅東山道伊王野の水車取替工事だが、材料に町産や県産の利用予定は。</p>	<p><b>観光商工課</b> 八溝材を利用することで進めている。</p>
<p><b>土木費 住宅対策費</b> 地域おこし協力隊活動サポートの生活サポートとは具体的にどのようなことか。</p>	<p><b>ふるさと定住課</b> 例えば、新たに着任した方へは、住居や自動車の免許はあるがペーパードライバーの場合は教習所での講習といったもの。</p>
<p><b>土木費 住宅対策費</b> お試し二地域居住体験プログラムでは、どのような体験を予定しているのか。</p>	<p><b>ふるさと定住課</b> 宿泊しての農業体験や首都圏から通いやすいということも含めたもので、いくつかのプログラムを用意し選択できるようにしたい。</p>
<p><b>教育費 小学校管理費</b> 社会科副読本制作とは、町独自で作成するのか、国・県が指定したものか。</p>	<p><b>学校教育課</b> 「私たちの那須町」というものがあり、各学校の先生方に協力をいただき町独自で作成している。</p>
<p><b>教育費 学校管理費</b> 広島派遣事業について、人数を増員する予定はないか。</p>	<p><b>学校教育課</b> コロナ禍後に昨年復活した事業で、今のところ増員の予定はない。</p>
<p><b>教育費 生涯学習振興費</b> 部活動地域移行検討委員の人選はどういった方を考えているのか。</p>	<p><b>生涯学習課</b> 町で今考えているのは、部活動に詳しい方、例えば退職された先生など。</p>
<p><b>教育費 文化振興費</b> 那須地区文化協会への負担金が昨年度（令和5年度）と比較すると倍の増額となっているが理由は。</p>	<p><b>生涯学習課</b> コロナ禍で事業を中止してきたこと、また昨年は繰越もあったため少額だったが、令和6年度はコロナ禍前と同額程度となった。</p>
<p><b>水道事業会計</b> 年間給水量と総給水量が増えており、老朽管の新設更新工事も予定されている。給水率の今後の見込みは。</p>	<p><b>上下水道課</b> 把握している人口に対しての普及率は、令和4年度末で82%を超えている。今後も若干ではあるが増加していくと見込んでいる。</p>



小学3、4年生で使われる町独自で製作している社会科副読本



新たにオブジェクトが製作される恋人の聖地



令和6年1月に開催した救命法講習会

# 146億1,600万円 可決!

議会は、予算審査特別委員会を開催(6,7ページ参照)し、個々の事業に対する町の考えや町がどこにお金をかけ、何をを目指すのか、を追求し、3月18日の定例会最終日に令和6年度一般会計予算を、前年度当初予算比 14億9,800万円、11.4%の増の146億1,600万円で可決した。

第7次那須町振興計画に基づいた重点事業(新規事業及び大幅な増額又は制度拡充事業)の一部を紹介します。

## 定住促進住宅管理運営事業 6,499万円



外壁等の改修工事予定のあたごハイツ

## 子どもの居場所づくり事業 184万円



子ども食堂や学習支援などの  
子どもの居場所づくりの支援

## ふれあい公園遊具設置事業 2,500万円



余笹川ふれあい公園に小学生向けの複合遊具の設置  
(写真は昨年設置した遊具)

## 湯本地区活性化事業 657万円



湯本地区活性化事業の可能性調査を実施



## 友愛の森再整備事業 4億5,372万円



農村レストランの新築、造成工事、旧直売所の解体工事、電線の地中化等の工事

## 東山道伊王野管理運営事業 4,416万円



道の駅東山道伊王野の取替工事が待たれる水車

## 農地利用効率化等支援事業 4,941万円



農業機械導入等を行う農家への支援

## 森を育む事業 2,500万円



森林経営管理、森林環境学習、林業担い手育成支援等を実施

## 消防施設等整備事業 7,946万円



消防団詰所新設工事(夕狩地区)と消防車両2台を購入(写真は昨年導入された消防車両)

## 町制施行70周年記念事業 2,075万円



令和6年度に町制施行70周年を迎える

## 芦野支所改修事業 412万円



芦野支所入口の石塀は一部解体され再設置工事を実施

## ふるさと納税推進事業 15億544万円



寄付額10億円を目指すふるさと納税

皆さんのアイデアで  
黒田原をもっと元気に



ましやま  
増山このみ 議員



動画配信が  
見られます

## 自主財源の確保について

質問 ネーミングライツ制度の導入は

町 ▶ 導入に向け検討

問 税収減少に対して、どのように対処していくのか。

答 〔財政課長〕  
人口増加や企業誘致に重点的に取り組むことによって、税収の安定化を図っていくことが必要。

問 税外収入を確保するための具体的な取組みは。

答 〔財政課長〕  
ふるさと納税の寄付額は年々増加し、来年度は10億円を目標としている。閉校施設等、町有財産の貸付収入も令和元年200万円程度だったが、令和6年度は400万円程度を見込んでいる。

問 宿泊税導入の検討状況は。

答 〔観光商工課長〕  
那須町観光協会から要望書が提出されると伺っている。その際に、宿泊税導入を検討するため、今後の状況を注視していきたい。

問 税外収入確保の取組みとしてネーミングライツ制度<sup>\*1</sup>導入の考えは。

答 〔財政課長〕  
他自治体の先行事例を参考に、導入に向け検討を進めたい。

\*1…自治体の施設やイベント等に企業等が通称を命名し、自治体は企業等から対価を得て運営維持等を図るもの。

## 黒田原まちなか広場の活用について

質問 地域住民の意見の把握は

町 ▶ 意見交換会を実施

問 広場の利用促進のための取組みは。

答 〔企画政策課長〕  
利便性向上を図りLINE公式アカウントから広場の利用予約手続きを可能にした。

問 広場利用者の要望や意見の把握はしているか。

答 〔企画政策課長〕  
黒田原地区の自治会長や、まちづくり推進協議会の方に参加いただき、今後の利活用に向け意見交換会を行い、意見をいただいた。

問 建物<sup>\*2</sup>の破損箇所の確認や修繕等、安全対策を早急に行う考えは。

答 〔企画政策課長〕  
意見交換会で意見をいただき、破損箇所の応急的な補修を実施。  
今後も安全対策を取り対応していきたい。

問 建物の今後を、町が独自で方向性を決定することはあるのか。

答 〔企画政策課長〕  
地域住民との合意形成が図れることが前提であり、町が一方的に内容を決定し、整備を進めることは考えてない。



イベントで盛り上がるまちなか広場

\*2…まちなか広場内にある旧立正校成会の建物

ふるさと納税をきっかけに、  
町を訪れてもらいたい



いけざわ のぶあき  
池澤 昇秋 議員



動画配信が  
見られます

## ふるさと納税について

**質問** 令和5年度の寄付見込み額は

**町** ▶ 過去最高の8億5千万円を見込む

**問** 令和5年度のふるさと納税寄付額の歳入見込みは。

**答** [町長]

寄付額の推移を考慮すると、8億5千万円程度見込まれる。

**問** こだわりのある返礼品作りの考えは。

**答** [企画政策課長]

こだわりのある返礼品は必要であり、磨き上げも検討していきたい。

**問** 現在、町外の間事業者へ委託料としてふるさと納税寄付額の4%が支払われているが、寄付金の町外流出を抑制するため、町内事業者への委託又は町が直接運営する考えは。

**答** [企画政策課長]

ふるさと納税に関する業務は、寄付受付から返礼品発送まで一括した管理が必要となる。町が直接業務を行う考えはなく、町内に委託できる事業者はないが、今後、町内事業者から提案があれば業務委託を検討する。



返礼品が豊富な町のふるさと納税

## 教育相談室（こもれび）について

**質問** 開設時間の延長は

**町** ▶ 現時点で延長の考えはない

**問** 保護者が勤務後に、相談を希望した場合、対応が可能になるよう教育相談室の開設時間を延長する考えは。

**答** [学校教育課長]

午前9時から午後3時30分までを開設時間としており、開設時間外の相談は学校や学校教育課で対応している。午後3時30分以降の相談室への電話は学校教育課へ転送される。現状、電話転送はないため、現時点での開設時間延長は考えていない。

**答** [学校教育課長]

相談員2名の他に子育て支援センターに、スクールソーシャルワーカー、作業療法士を配置し、4名体制で対応しており十分だと考える。



教育相談室「こもれび」

**問** 現在2名の職員で支援業務を行っているが、職員数は十分か。

■ほかに「児童生徒の校外活動」についての質問もしています。



せき 関 ゆき お 幸夫 議員



動画配信が見られます

## 農業政策について

### 質問 地域計画策定の取組みは

#### 町 ▶ 座談会を開催する

**問** 地域計画<sup>※1</sup>の策定に向けた取組みは。

**答** [農林振興課長]

座談会を開催し協議を重ね、意見集約したものを農業委員会や関係機関等と協力し、地域の意見としてまとめる予定。

**答** [農林振興課長]

飼料価格の高騰で自給飼料生産は重要であり、耕畜連携は推進すべきと認識している。今後は、耕種農家と畜産農家の連携を近隣市町村関係機関との協力により進めたい。

**問** 農業水利施設である水路の維持管理に関する町の考えは。

**答** [農林振興課長]

維持管理は土地改良区や水利組合が行っており、修繕などの要望があれば、補助金を交付し農業経営の支援を行っている。



維持管理が困難な農業水利

**問** 耕畜連携による自給飼料生産に関する町の考えは。

※1…これまで「人・農地プラン」の取組みを行ってきた地域の話し合いが、法律に基づく取組みとなり、名称も「地域計画」と改められる。那須町では令和7年3月に策定予定。

## 観光振興について

### 質問 湯本地区活性化の方策は

#### 町 ▶ 観光協会等と連携し取組みたい

**問** 湯本地区活性化の方策は。

**答** [町長]

那須湯本温泉街再生プランをベースに、旅行ニーズの多様化などを鑑み、観光協会等と連携し湯本地区活性化に取組みたい。

**問** 那須町観光振興基本計画に掲げている那須ロープウェイ延伸を実現するための取組みは。

**答** [観光商工課長]

総務省の制度を活用し、湯本エリア活性化策も含め検討している。令和6年度は調査研究の予算を計上しており、実現に向けて進めたい。

**問** 湯本地区の空き地を駐車場として活用する考えは。

**答** [観光商工課長]

駐車場やイベントで活用できるよう整備する計画があり、湯本地区の方々の意見を聞き検討したい。

■ほかに「財政」「社会資本の整備」についての質問もしています。



ひらやま てるたか  
平山 輝貴 議員



動画配信が  
見られます

## 環境保全型農業の取組みについて

### 質問 基盤強化と環境保全型農業の関連は

#### 町 ▶ 土づくりが生産基盤強化

**問** 振興計画<sup>※1</sup>では「生産基盤の強化」の項目で、環境にやさしい農業を挙げている。生産基盤の強化と環境にやさしい農業の関連は。

**答**〔農林振興課長〕  
バイオマスを有効活用する土づくりなどを通し、環境負荷の軽減に配慮した農業を推進することが基盤整備の強化の考え方になる。

**問** カバークロップ<sup>※2</sup>等の取組みによる土壌改善効果についての見解は。

**答**〔農林振興課長〕  
土壌改善効果を判断する数値の義務付けはなく、国や県から指示・指導がないため、現時点での町の見解はない。

**問** 土壌分析の方法や種類はいくつかあるが、農業者個人等が個別に分析を依頼するのはハードルが高いため、町がこれらを取りまとめる考えは。

**答**〔農林振興課長〕  
町単体での取組みは難しい所がある。那須農業振興事務所などと相談し、進めていければと考える。



土壌改善のためのカバークロップの取組み

※1…第7次那須町振興計画のこと。行政と町民が一体となってまちづくりに取組んでいくための目標として目指すべき将来の姿を定めたもの。

※2…土壌浸食を防ぎ土壌中に有機物を加えて土壌改良に役立つ作物を称したもの。

## 農地集積後の農業継承について

### 質問 集積後継承されないリスクの対策は

#### 町 ▶ 法人化の推進が一つの対策

**問** 農地の集積がなされる一方、その後順調に継承がなされるか危惧される。大規模経営が継承されないリスクへの対策案は。

**答**〔農林振興課長〕  
集約を進めた農家全てが、人材や技術継承において順調とは言えず営農、農地管理など苦慮されている。対策の1つとしては法人化の推進が考えられる。

**問** 統計調査<sup>※3</sup>では40代以下の農業者は78人であることから、多様な継承方法を検討しながら、農業者自身が事前に対策をすることが肝

要。認定農業者への多様な継承方法への理解を深める施策は。

**答**〔農林振興課長〕  
担い手の減少、若手への継承問題は常に課題であるため、機会をとらえ、認定農業者や農業士などと相談をしていきたい。

**問** 農業法人設立に対する町の支援は。

**答**〔農林振興課長〕  
国、県が行う支援制度や制度相談窓口などの周知に努める。

※3…農林業センサスのこと。

子どもたちが  
自分の可能性を信じて  
夢に向かって進んでほしい



たむら なみゆき  
田村 浪行 議員



動画配信が  
見られます

## こどもの権利を守るための取組みについて

**質問** こども基本法の意義に対する見解は

**町** ▶ 総合的な体制整備等を講じ推進する

**問** 全てのこどもの意見が尊重され、最善の利益が優先して考慮される基本理念が明記された「こども基本法」の意義に対する見解は。

**答** [こども未来課長]  
こども基本法では、全てのこどもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会を実現するとされ大きな意義をなしている。この意義と基本理念を踏まえ、こどもや若者の意見の反映や支援の総合的、一体的提供の体制整備などを講じ、こども政策を推進する。

**問** 公立小中学校教員のこどもの権利に対する認識は。

**答** [教育長]  
教職員は、県主催の人権に関する研修会に参加したり、校内において人権意識を高める研修を受けており、意識感覚を磨いている。

**問** こどもの相談や救済への取組みは。

**答** [こども未来課長]  
以前より、スクールソーシャルワーカー、作業療法士、スクールカウンセラー等を配置し、相談しやすい環境を整えている。

## 公教育の再生について

**質問** アナザースクール拡充の取組みは

**町** ▶ 拡充に向け調査研究したい

**問** こども未来戦略<sup>\*1</sup>が決定し、その中に公教育<sup>\*2</sup>の再生が盛り込まれた。教育はこどもの幸せのためであるとの理念のもと、公教育の再生に取り組むべきである。学習の習慣と勤労を並行して備えることで心身の健全な発達や成長が出来ると言われ、放課後子ども教室（アナザースクール）は理にかなっているが、拡充の取組みは。

**答** [生涯学習課長]  
各小学校を会場に年2回の体験学習と夏休み期間の自然教室を1回、文化センターで生け花や百人一首教室を月1回程度開催。今後は、長期休業期間に体験的な教育の拡充に向け関係機関と協議しながら調査研究していきたい。



\*1…令和5年12月に閣議決定されたもの。経済面だけでなく、子どもや子育て世帯を切れ目なく支援することを掲げている。

\*2…国や地方公共団体、学校法人により設置、運営される学校で行われる公的制度に則った教育。



おの ようこ  
小野 曜子 議員



動画配信が  
見られます

## 就学援助について

### 質問 卒業アルバムを支援の対象に

#### 町 ▶ 対象にすることは考えていない

**問** 支援が必要な子ども達に、国は卒業アルバム、クラブ活動費など就学援助しているが、町として対象項目を増やす考えは。

**答** [学校教育課長]  
町における就学援助対象項目は、県北の自治体の項目とほぼ同様であり対象項目を増やすことは考えていない。

**問** 卒業アルバムの作製費用は8,800円から2万8,600円と聞いているが、町独自でも支援できる額だと考えられる。支援の対象とする考えは。

**答** [学校教育課長]  
対象項目を増やすことは考えていない。

**問** 子どもの近視は増加傾向で眼鏡は必需品。1年前の答弁で支援について県内市町の動きを研究するとしていたが、その後の動きは。

**答** [学校教育課長]  
県内で実施している自治体では課題が多くあると聞いており、購入支援は考えていない。



## 学校給食の食材について

### 質問 食材に有機農畜産物の活用を

#### 町 ▶ 安定供給の確保が課題である

**問** 地産地消、農業の振興、食育の推進に繋がるとの観点から、給食の食材に有機農業の農畜産物の活用を促進する考えは。

**答** [学校教育課長]  
有機米や有機野菜を提供するには購入価格が高額となる事や、安定した供給体制の確保といった課題があると考えているため、現在のところ、活用を促進する考えはない。

**問** 有機農産物と学校給食の結合は国もオーガニックビレッジ\*1を宣言し取組んでいる。宣言した自治体は、学校給食の食材に有機農産物の活用が推奨される。全国では29道府県、51市町が宣言している。県内では小山市、塩

谷町、市貝町が名乗りをあげ取組んでいる。町でも研究を始める考えは。

[農林振興課長]

**答** 今のところは検討する予定はない。



\*1…有機農業の生産から消費まで一貫し、地域ぐるみでの取組みを進める市町村のこと

# 令和6年 第2回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。

アンケート結果は、ホームページにも  
掲載しております。



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
2月28日	1	1	100.00
2月29日	1	1	100.00
3月4日	20	18	90.00
3月5日	3	2	66.67
3月18日	2	2	100.00
合計	27	24	88.89

## 議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

## 回答

元々個々の質疑や議案は提出されており、対する回答もご用意されたものの答え合わせをしているだけのようでした。那須町のWEBサイト上にも、町民からの質問・回答コーナーでも新設していただけたら、より町民の意見を反映されるかと思えます。



通告制のためそのように感じるかもしれません。再質問を充実させるなど、工夫してまいります。町民の皆さまの意見の反映については検討してまいります。

黒田原まちなか広場の利活用について、①具体的な答弁がなかった。②購入して7、8年経過しているにもかかわらず、何の方針もない事に残念の思いである。③建物については、柱、梁等の活用を図り古民家風平屋建で行列ができるお店作り。



まちなか広場の利用方針については、再三質問しておりますが方針が決まらず、議会としても今後の取組みを工夫してまいります。

議会だより等でも見て認識はありますけど、各議員の所要時間はどのように決めているのか。



一般質問の所要時間は、一人60分以内としております。

学校給食について、前質問の回答で、町は予算が割り当てられない(難しい)と財政課長の答弁があったにも関わらず、今度の質問は通常以上の単価にもなるオーガニック食材を提供・要望されている。農・畜産物の活用の話は農業産業そのものの施策であり質問がズレている。



予算等、統一感のある質問となるように取組んでまいります。

## 議会又は議員について、ご意見をいただきました。

## 回答

初めて傍聴させていただきました。可能であれば開始時に出席議員、出席担当課長等の簡単な紹介があれば、点呼等でも。



開始時の紹介等をする予定はありません。座席表を置くなどの工夫は検討してまいります。

議案審議中の経過も含め、積極的にWeb上での情報公開を望みます。



情報の公開は課題であると思っておりますので、しっかりと取組んでまいります。

町の答弁に「いつまでに」を聞き出せるようになってきて一歩わかりやすくなって議員各位の活動に感謝します。引き続きわかりやすい、具体的な答弁を引き出せるようよろしくお願いいたします。



具体的な回答を引き出す質問力の向上に努めます。

地域おこし協力隊というキーワードが多々ですが、活動成果など不明なところも多いと思います。行政の監視の一環として、成果報告と情報発信を定期的に行うよう働きかけをお願いしたい。



地域おこし協力隊の活動等の見える化については、検討してまいります。

※意見は原文のまま掲載しております。



# 行政視察等を受入れました

1/11

茨城県那珂市議会  
議会だより編集委員会 (9名)

- ・議会広報特別委員会の活動について

2/2

三重県津市議会  
議会事務局 (2名)

- ・事務局体制等について
- ・会議録について
- ・議会広報紙について

1/12

山形県高畠町議会  
議会運営委員会 (8名)

- ・政治倫理条例の制定と運用について
- ・議会基本条例の制定経過及び事業検証について
- ・議員研修について
- ・議員間討議について

2/15

福島県本宮市議会  
広報広聴委員会 (9名)

- ・議会広報紙編集について
- ・議員見聞録（動画のコンテンツ）について  
※オンラインで開催

1/12

宮城県栗原市議会  
議会運営委員会 (8名)

- ・各層との意見交換について
- ・議会基本条例の見直しと運用について
- ・議会改革の検証と成果について

1/18

宮崎県小林市議会  
議会運営委員会 (9名)

- ・政策提言書について
- ・オンライン委員会について

1/25

栃木県那珂川町議会  
議会改革特別委員会  
第1小委員会 (9名)

- ・議会業務継続計画について
- ・ICTの活用について

3/27

東京都東大和市議会  
公明党 (5名)

- ・議会広報の充実に向けた取組みについて



初めてオンラインで実施した行政視察受入れ

令和5年中の  
行政視察等  
受入実績

①福島県会津美里町(友好都市)  
④山梨県監査委員協議会  
⑦栃木県野木町  
⑩茨城県美浦村

②東京都瑞穂町  
⑤群馬県玉村町  
⑧愛知県半田市

③宮城県加美町  
⑥茨城県那珂市  
⑨福島県浪江町

(計10自治体)

# 総務産業常任委員会の重点活動（継続）

令和5年度の委員会開催は22回

## 1 地区別活性化対策について

課題 若者の働く環境づくりと商業施設誘致

- ・IT企業や新規事業などの誘致を進めるため、関係施設を充実させ若者の働く場所の創出と商業施設誘致で利便性向上を図るよう提言した。



新たな環境づくりを進めるワークベース

## 2 未利用財産の利活用について

課題 小・中学校の廃校に伴う町有財産の活用

- ・廃校・学校跡地等利活用検討案件を主たる所管課に聞き取りを行い意見交換を行った。



未利用地について所管課から説明を受ける

## 3 農林業と観光の振興について

課題 後継者や担い手不足と農地の荒廃

- ・親元就農者・新規就農者に対する更なる補助金制度・農業技術支援等を推進することを提言した。



後継者問題にかかわる農地の荒廃

### 令和6年度 継続審査並びに所管事務調査

1. 農林業の振興について
2. 観光の振興について
3. 町有財産の有効活用について

# 民生文教常任委員会の重点活動（継続）

令和5年度の委員会開催は17回

## 1 省エネルギーの推進について

課題 町民への省エネ推進支援が不十分

- 公共施設の省エネ化や省エネ家電購入支援の実施、電気自動車購入補助等を政策提言した。



道の駅那須高原友愛の森に設置されたEV急速充電器

## 2 放課後児童クラブの運営について

課題 運営が保護者であり役員の負担が大きい

- 保護者の負担軽減のため、運営を民間委託又は町が直接行うことを政策提言した。
- 放課後児童クラブについて委員会代表質問を行った。



## 3 男女共同参画の推進について

課題 あらゆる分野での男女間不均衡

- 男女共同参画の実現に向けての委員会代表質問を行った。
- 「男女共同参画について」の議員研修会や那須町女性団体連絡協議会と意見交換会を行った。



女性団体連絡協議会との意見交換

### 令和6年度 継続審査並びに所管事務調査

1. 地域医療強化について
2. 高齢者の居場所づくりについて
3. 不登校について
4. 公共交通の見直しについて



次ページは

議員コラム

## 今回のテーマ「私の小さな幸せ」



せき ゆき お  
**関 幸夫 議員**

小さな幸せ、それは私にとって至福の時。それは、とあるレストランでお決まりのメニューである「生姜焼き定食」を食べることです。最初の一口を食べて、いつもの味が口の中に広がったときに幸せを感じます。店主との何気ない会話も生姜焼きの味を引きだしているのかもしれませんが。これからもお気に入りのメニューを見つけ、町の食の魅力を発信していければと思います。

き むら しゅう いち  
**木村 秀一 議員**

私の小さな幸せは、何と言っても孫と一緒に過ごす時間です。この5月に2歳の誕生日を向える一番下の子と遊んでいると心身のストレスも吹き飛ばす至福のひと時です。

昨今、孫の世話で仕事を休むことができる「孫休暇」の制度が、企業や自治体に広がっているようです。定年延長で働く祖父世代が増える中、仕事と孫育の両立につなげ上司が孫休暇を取ることで、若い親世代が育児のために休みやすくなるといった効果に期待します。



いの うえ ゆたか  
**井上 豊 議員**



「強風で倒れた大木が道路を塞いでいる。」「国道に段差があり、荷を満載に積んだ大型トラックが通ると地響きと騒音で眠れない。」「町の水道が普及していない、井戸を掘るのにどのくらいの補助金が出るのか。」「公民館調理室が雨漏りしている。漏電の心配があるので電気が使えない。」等、緊急対応が必要な要望があります。すぐに関係部署に連絡し解決出来たときは、役に立って良かった。議員になって良かった。と幸せを感じます。微力ではありますが今後も頑張ります。

### 表紙のことは

取材日はお彼岸。園手づくりのおやつ「ぼた餅とお漬物」まさに食育。小指のあんこもお茶目にペロリ！ひと味違った楽しいおやつタイムでした。

#### 議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れることは禁止されています。また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 室井 高男  
編集 那須町議会広報特別委員会  
〒329-3292  
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13  
☎ 0287(72)6926

## 町民の声



かわさき じゅんや  
川崎 純也さん(穂積)

趣味で演奏活動をしています。昨年度は、7回ほどステージ演奏する機会があり、充実したミュージックライフを送ることができました。

私は小さな頃から音楽が大好きでした。小学校では学習発表会や鼓笛隊など、合唱や合奏を発表できる場合は、その練習の時間も含めて学校生活における大きな楽しみの一つでした。しかし近年では、それを行わない小学校がほとんどだと聞いています。

音楽だけに限ったことではありませんが、子ども達の「やる気スイッチ」は、いつでもどこで押されるのか分かりません。その機会が減ってしまうことは、とても残念なことに思います。

## 傍聴席



まつもと たかのり  
松本 貴則さん(梁瀬)

町民の一人として、町政への参加意識をもち、議会活動に深くかかわる貴重な場であるとの想いで傍聴しております。

議会では、議員の皆様が、地域の様々な関心事や課題を汲み取って、議案として提起し、一問一答で議論が交わされ、解決策や方針を模索している様子をうかがい知ることができました。

一方で、議論された内容の情報公開については、改善の余地があると考えています。

現在、議案や提言に対する行政側の回答については、「議会だより」などで町民へ広く共有されています。

しかし、継続して検討している議案や、執行に至った議案の決定までのプロセスについては、十分に知らされていないように感じております。継続議案の進捗と、執行された議案であれば、何処で挙げられた議案で、どのような経緯で決定に至ったのかを、概要程度でもお知らせいただきたいです。

より多くの町民に、議会での取り組みを知ってもらい、町政への関心を高められるよう、何らかの方法でコミュニケーションを図る仕組みも必要ではないでしょうか。

「開かれた議会を目指して」と謳われているように、議会を含む全町民が一体となって互いに協力し合い、実りある町政となるよう、透明性の向上が、これから求められるところと考えます。

## 6月 定例会の予定 5月31日(金)~6月12日(水)

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31 定例会 開会	6/1
2	3 一般質問 (第1日)	4 一般質問 (第2日)	5	6 常任 委員会	7 常任 委員会	8
9	10 常任 委員会	11 予算審査 特別委員会	12 定例会 最終日	13	14	15

## 議員全員協議会 傍聴のご案内(5月から7月)

5月24日(金)、6月27日(木)、7月25日(木)  
時間：9時から

※開催日時を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町ホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できます。



3月本会議をインターネットで動画配信しています。

スマートフォンやタブレット端末から「なまち 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks  
(栃木イーブックス)



マチイロ



## 音訳版

今号は  
6月中旬頃  
掲載予定



## 議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記QRコードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。



レポート  
第12弾

## 「わんぱくキッズランド」の巻

今回は、旧田中小学校を活用した那須町田中複合施設（りぼーる・たなか）内にある「わんぱくキッズランド」をレポート！ わんぱくキッズランドは、0歳から小学3年生までの子どもを対象とした屋内の遊び場です。



雨の日でも  
おもいっきり  
あそべる！

那須町大字寺子乙1240-1  
☎0287-73-5348  
水曜休館



絵本だけでなく、  
育児書なども充実！

スヌーズレン  
体験ルームで  
リラックス



光や音などの感覚刺激により、  
リラックス効果を得られる部屋も！



あたたかみのある  
スタッフ手づくりの  
おもちゃ

### 利用者さんの声



よく利用しています。  
スタッフの皆さんも優しく、  
子どもも元気いっぱい遊べるので、  
とても気に入っています！

### 見聞 後記

「わんぱくキッズランド」は、全天候対応の予約制遊び場。町外からの利用者も多く、ゴールデンウィークや夏休みには観光で那須を訪れる家族の利用もあるという。

特徴的なのは「スヌーズレン体験ルーム」で、親子でリラックスできると人気がある。手づくりおもちゃなど、スタッフのみなさんの気遣いが所々に見られ、安全で安心な空間づくりがされていると感じた。今後も、よりよい施設運営がなされることに期待し、さらに子育て世代の声に耳を傾けていきたい。